

大桑 第132号 11月号 まさたか



さかえく せかい か
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っています！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員3期目
よろしくお願ひします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

セーフコミュニティ認証取得

栄区は、平成25年10月5日(土)にWHOが定める「セーフコミュニティ」の認証を取得しましたので、これまで何度か大桑新聞でも書かせて頂きましたが、改めて、ここで報告させていただきます。

「セーフコミュニティ」とは、WHOが定める安全基準であり「事故やケガは原因を究明することで予防できる」という理念のもと、地域ぐるみで、安全・安心なまちづくりのための活動を継続的におこなっていくという取り組みです。

今回、栄区が「セーフコミュニティ」の認証を取得できたのは、これまで栄区がやってきた安心・安全のための活動(たとえば、小学生の登下校時の見守りや地域の防災訓練など)が、世界に認められたということになります。

最後に、栄区の認証取得は世界で319番目、国内では7番目となっております。また、この認証は5年ごとに再審査があるため、今後、栄区は、これまでの活動にみぎきをかけ、今まで以上に安心・安全なまちになるよう活動を続けていきます。

大桑新聞

プロフィール

第132号(11月号)

大桑正貴(まさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

H P : <http://m-okawa.net/>

E-mail : m-okawa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

9月分の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

平成25年度9月現在の政務活動費累計残高は**31,549円**です。

今月の支出の内訳

調査研究費	12,000円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	7,170円
広報費	374,211円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	96,967円
会議費	0円	事務費	10,238円

9月の支出合計は

500,586円です。

近況報告

平成25年第3回市会定例会(議会)が、平成25年10月31日(木)で終了しました。次の定例会は、平成25年第4回市会定例会となっており、平成25年12月3日(火)から平成25年12月17日(火)で開催される予定となっています。

次に、私の事務所についてですが、常時、人がいる体制をとれておりませんので、事務所への連絡は留守番電話にメッセージを残して頂くか、FAXをお願いします。

環状3号線の4車線化について

環状3号線は、栄区小菅ヶ谷4丁目(小山台1丁目・2丁目)から港南区港南台9丁目までの約1.2kmについて、これまで暫定的に、片側1車線ずつの2車線となっていました。しかし、朝晩の渋滞や環状3号線という道路の性質を考えた時、このまま2車線ということは難しく、いつ4車線にするかという時期にきています。

そのような中、横浜市はこのたび、環状3号線の4車線化するために必要な測量や設計等をおこない、計画案を作成するとしておりますので、ここでお知らせをします。

環状3号線の4車線化については、賛否両論あると思いますので、今後も、この件については、大桑新聞でお知らせしていきますので、よろしくお願いします。

神奈川県立明朋高校について

前回(10月号)の大桑新聞でお知らせをした旧港南台高校についてですが、新たな高校の連絡先などが正式に決まりましたので、改めて、ここでお知らせします。

まず、高校の名称ですが、「神奈川県立横浜明朋高等学校」となっております。

次に、これは前回もお知らせをしましたが、この高校は、4年かけて卒業する教育課程となっており、午前の部と午後の部、どちらかを選択する形になります。これは、昼間の時間帯に、半日単位で「ゆっくり、じっくり、きめ細かく学び」、これからの社会に適應できる、多様な人材を育てていこうという考え方からきているようです。

最後に、この高校についての連絡先ですが、教育局指導部高校教育企画課「045-210-8240」「045-210-8254」となっております。

保育所の整備と重症心身障害児施設の現状について

これまで何度かお知らせをしてきた、旧港南台高校の向かいの空き地の活用についてですが、現場での工事も始まり、保育所が開所する時期も見えてきましたので、ここで改めて、お知らせします。

この場所は、保育所と一緒に重症心身障害児施設ができることになっておりますが、保育所が先行して開所する予定となっております。また、現在の保育所の開所予定は、平成26年4月となっており、運営法人も決まっております。

次に、重症心身障害児施設ですが、現在は施設の設計をおこなっており、工事は来年からの予定となっております。

今後も保育所の整備と一緒に、重症心身障害児施設の状況についてもお知らせしていきますので、よろしくお願いします。



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp